

## 今日の話題

企業業績の見方  
「増収増益」

1

## 企業の6割増収増益

- リストラなどコスト削減頼みだった企業業績の回復が、売りを伸ばして利益も増やす成長型に変わり始めた。

『日本経済新聞』電子版  
2013年11月5日付。

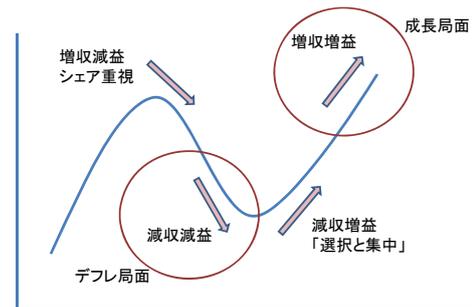
2

## 「収」「益」の意味

- 「収」=売上高  
経営活動(本業)の規模を表します。
- 「益」=経常利益  
継続的・反復的な企業業績を表します。

3

## 収・益の4パターン



4

## 損益計算書の見方

売上高	現場(工場)の業績 1960年代のオートメ化、合理化。
売上原価	
売上総利益 (GP・ア拉里)	
販管費(経費)	間接部門(本社)のコスト 1980~90年代の経費節約・虚礼廃止。
営業利益	
営業外収益	財務部門の業績 1970年代の減量経営、バブル期の財テク。
営業外費用	
経常利益(ケイツネ)	
特別利益	臨時的な損益→最終利益(ボトムライン) 2000年代のリストラ。
特別損失(トクソン)	
純利益	

5